

星屑

Vol. 225

December '93



熊本県民天文台

星の話ではありませんが、最近は一歩プロやパソコンが社会的に普及している現在、当然パソコンは天文関係でも大活躍しています。そこで最近のパソコンのソフトの動きとパソコン本体の事に付いて書くことにします。現在日本では約50%（1・2年前までは60%）まではがNECの98シリーズですが、最近はDOS/V（IBM系の日本語が使えるパソコン）や初めての人でも簡単なマッキントッシュなどのパソコンのシェアがあがっています。これからの動向としては、マルチメディア（オーディオ・ビジュアル・コンピューター）などの壁をなくし、統合的に使うことのできるようになる方向に進んでいます。CMなどにもCG（コンピューターグラフィック）やコンピューターミュージックを見たり聞いたりすることがありますが、それとほぼ同じ事が現在のパソコンではできるようになりました。ソフト的にもマックOSやMSウインドーズなどが普及してきた事もその忘れてはいけませんので説明します。

●代表的なソフトのMSウインドーズについて

MSウインドーズは世界的パソコンの30%以上使われているOS（オペレーションシステム）で非常に当然多くのソフトがあります、天文台にも動いていますので見てみてください、このソフトの特徴は柔軟性があることです。

1. ソフトの互換性

日本語を使用しなければウインドーズの動くパソコンであれば、ほとんど動きます。これにより、NECしかダメと言うこともありません。

2. ディスプレイ

ディスプレイは一般的には640*400という解像度を使用している方が多いと思いますが、ウインドーズは最大で1280*1024までサポートしていますので予算や希望により快適な環境がえられます。

3. マルチメディア

デジタル音源（PCM）やビデオ入力ボード（ビデオの画像が取り込める）や音声認識MIDI（デジタル楽器の規格）などを使用することもできます。

4. 価格競争・機能競争

おなじソフトが動くと言うことは当然に安い機能がいいパソコンがほしくなります。元祖IBM自体も価格を下げてきていますので、その互換機も下がり現在では本体価は20万円を切っても本格的な物もあります。

5. 日本の各メーカー参入

NECもウインドーズは動きますが、他の電気メーカーも巻き返しもウインドーズの動

くDOS/Vで対抗してきています。この事によりDOS/Vは専門店だけではなく一般の個人の電気屋さんでも購入できます。

6. マルチタスク処理

複数のソフトを同時に動かし作業ができます。例えばワープロを動かしながら表計算をし同時にイラストを作りながら音楽聞き、ゲーム行う事も可能です。

7. 操作がやさしくなった

すでにMSDOSを使いこなしている人は別にして、操作がマウスで操作しますのでかなり簡単になりました。例えばフォーマットしていないフロッピーをドライブに入れそのドライブにアクセスするとフォーマットし使用できる状態にするのかを聞いてきます。この様に大変すばらしいメリットがありますが、欠点もあります。それは周辺機器を揃えなければいけません。当然お金がいることです。

しかし、現在は周辺機器の価格は下落してきていますので、ここ数年の内に一般的な価格になると思います。

●ウィンドーズ動かす為に必要なパソコンの仕様

	最低限の仕様	推奨仕様
CPU	i 386 SX	i 486 (33Mz) 以上
RAM	3.6MB	8MB以上
ハードディスク	40MB	200MB以上
モニター	640*400	ハイレゾ(例1024*750)以上
マウス	バスマウス	バウマウス(可変式)
その他		CD-ROM・OMドライブ FM音源・ADPCM

●最後にCD-ROMについて

CD-ROMはCDプレーヤーや映画、絵の出るカラオケ、絵本、朗読、辞書、写真集、独自の星のアルバム(フォトCD)、英会話など多数の使用方法がすでにあり、これから周辺機器の1つとして発展してきます。これから拡張されたい方は是非考えてみてください。できれば倍速タイプがおすすめです。

KCAOネットでもパソコンが使われています
秋丸

システムの私(高田)が知らぬ間に
パソコンとディスプレイが奥の倉庫に
運ばれてしまっていた!!



KCAOネットたたいま
メンバー16名
申し込みは高田まで

水星の太陽日面経過の巻き

中尾 富作

11月6日、起きてビックリ。は、はれてる・・・。

実は、前の夜「天気予報では、明日天気くずれるようなこと言ってたしよーし、今日は飲もう」ということで、明け方まで飲んでいたのですが、起きてビックリ、窓の外を見ると・・・は、はれ？、時間は？・・・・。じゅ、じゅうちじ、こりゃ大変と、急いで家にもどるのでした。

うー、頭痛い、(この、頭痛いの意味は2つあります、ハハハ)と車の中で唸りながら何とか自宅へ。急いでビクセンの望遠鏡を組み立てます。望遠鏡は昔なつかし屈折経緯台のビクセン オズマー80 まだまだ現役？の望遠鏡を組み立てて、大急ぎで覗く。いや、覗けない。アイピースからはまばゆいばかりの光線が・・・。サ、サングラスをつけなければ、とあわててサングラスをさがすが、無い。わーっとあわてながらも以前日食のときに使ったD2フィルター2枚がさねのを、対物レンズの前にガムテープでしっかり張り付け、何とか観測いや観望に成功しました。写真もチャレンジしました。最初は500mmレフレックスで撮影。しかし太陽があまりにも小さい。で、こんどはオズマ80に取付て(焦点距離910mm)見てもいまいち小さい、さらに2×エクステンダーを取り付けて、こんなもんかな？という大きさまで拡大でき、撮影しました。(表紙写真)露出はスポット測光で撮影4000分の1秒か2000分の1秒前後です。途中雲が結構流れてきましたが、最後まで撮影は成功？しました。

撮影時間はわかりません。写真に日付は写っていますが、時間は写し忘れてしまいました。時間のモードもあったのですが、すっかりそういう機能のことは、忘れてしまって・・・。

写真データ

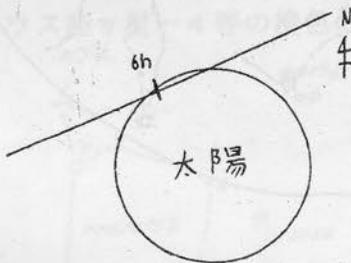
撮影日	1993年11月6日	12:07~13:45の間です。
カメラ	ミノルタα8700i	
望遠鏡	ビクセンオズマ80	
フィルム	フジSP-G400	
撮影方法	直焦点撮影(2×エクステンダーR使用)	

さて、他のメンバーも観測をしました。トークアバウトで紹介された一部を書いてみますと、天文台ではビデオ撮影に成功しました。天文台に来られたら、是非見られて下さい。あと、河原で写真撮影された方、(そのときフローライトのくもりを発見し、撮影が終わってすぐに、レンズを磨きに出したとか・・・)仕事の合間に望遠鏡を急いで組立て、「ん～、これかなー」と観望された方などさまざまでした。みんな、結構いきあたりばったりで、私も、ホッ。

結論

観測をするときは、事前に道具をそろえて、時間に余裕をもって観測しませう。

ところで、今回見られなかった方、実は6年後の1999年11月16日に水星日面経過があります。ただし、熊本は見えません。名古屋から青森、北海道の襟裳岬あたりの太平洋側で観測できそうです。たぶん太陽が昇ったときには水星は太陽の前をエッチラオッチラ動いていると思われます。方向は東南東、AM6:30ごろから6:56ぐらいで終わります。

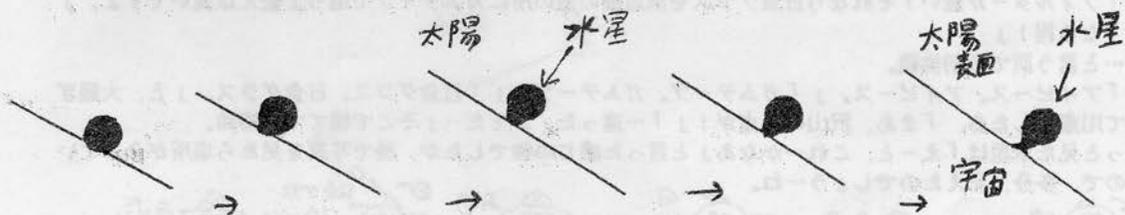


熊本では観測できませんので、他県の方、観測をお願いします。写真撮影された方はどうぞ星屑編集部まで・・・。

さて、話はおどりますが、第3触、第4触まで観望しながら写真を撮りましたが、眼視や写真でも、ブラックドロップは観測できませんでした。清和高原天文台や他のメンバーの話でも、ブラックドロップは観測できなかったとのこと。うーん残念。では、次回に期待しましょう。

ブラックドロップ現象

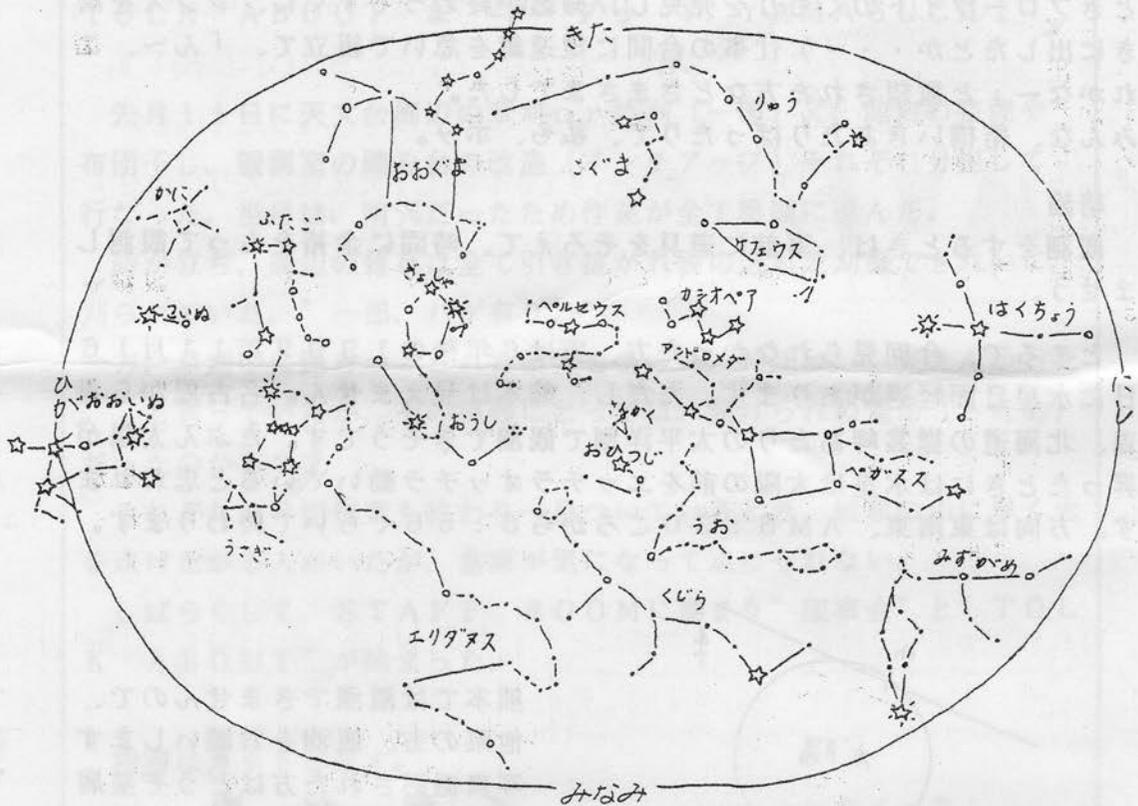
太陽の縁に水星(金星)が接近したときに暗黒部が飛び出して見える現象。原因はよくわかっていません。



Keikoの星空散歩

12月上旬 ☆ 午後9.00頃

12月下旬 ☆ 午後8.00頃



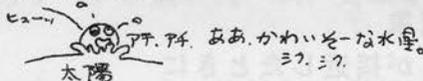
- ★ 1等星
- ☆ 2等星
- 3等星
- 4等星以下

- ☁ 散光星雲
- 銀河系外星雲
- ◎ 惑星状星雲
- ⊙ 散開星団
- ⊕ 球状星団

- ☆ 水星
- ☿ 金星
- ♂ 火星
- ♃ 木星
- ♄ 土星

”水星の日面経過”、もう見られましたか？

「えー、日面経過？」



「どうやって見るのお？」「サングラスを使って…」

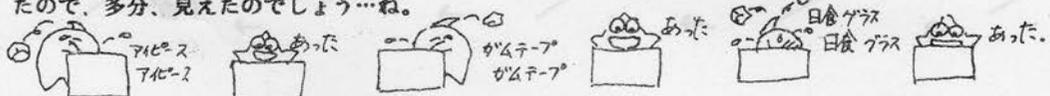


これも遠〜う！
決してマネしないで下さい。

「フィルターが無い？それなら日食グラスを望遠鏡の蓋の所にガムテープで貼って使えば良いですよ。」
「なる程！」

…と言う訳での初挑戦。

「アイビス。アイビス。」「ガムテープ。ガムテープ。」「日食グラス。日食グラス。」と、大騒ぎして用意をしたら、「まあ、沢山の黒点か！」「…違った、ゴミだー」そこで慌てて大掃除。やっと見た水星は「えーと、これ…かなあ」と言った感じの物でしたが、後で写真を見たら場所が合っていたので、多分、見えたのでしょ〜ね。



☆ 12月の天文現象&行事 ☆

- 7日 下弦 (06:55)
- 10日 月が最近 (365363Km)
- 13日 月が最南 ($-21^{\circ}32'$) 新月 (18:27)
双子座 α 流星群が極大のころ (~14日)
- 21日 上弦 (07:26)
- 22日 冬至 月が最遠 (404513Km)
- 24日 クリスマスイブ
- 25日 クリスマス
- 27日 月が最北 ($+21^{\circ}32'$)
- 29日 天文台年末休み (1月4日まで)
天文台大掃除
- 29日 満月 (08:05)
- 31日 大晦日
- 1月3日 新年会 (山本屋さんにて)



自己紹介のページ



こんにちは! 今度、新しく金曜日の運営の一員に加えていただきました西嶋です。

去年の夏に会員となり、なりたてにもかかわらずでかい顔して天文台に入りびたり、あれが見たい、これが見たいとわがまましていましたところ...

運営にならん?

はいっ

自宅は城南町鰯瀬旭ヶ丘団地にあります。

たとえば、カンのよい方、もう、おわかりですね?! そうです! あの、藤山の旧天文台から歩いて3分の所なのです。

それが魅力でここに家をつかったのに...

どーして ど〜して いてしまったのお

と言うわけで、50ccバイクをとばして通っています。

☆ ☆

☆☆☆
☆ ☆



オリオンが 私を呼んでいる〜

とっ とっ とっ とっ とっ とっ とっ とっ とっ

スライディンググローブの開け方も、望遠鏡の操作も、ほとんどわからないと言う、とんでもない運営委員ですが...

(そのうち覚えます。...きっと...)

星空が好きだー!! という情熱と、家の近さがとりえです。

どうぞ よろしくお願ひします!



そのうち...
天体写真も
天体イラストも
... etc etc

TOLK ABOUT & 草刈 Y. YAMAGUCHI

先月11日に天文台周辺の草刈or竹刈(一部)又、館内の整理や布団干し、観測室の踏み台の改造(インチアップ)それぞれ分担して行なった。当日は、晴天だったため作業が全て順調に進んだ。

時が立ち、周辺の雑草は全て引き抜かれ表の芝も芝刈機できれいに刈られていた。”一部、ハゲ有り。”

一方、草刈中に踏みつぶされた植物もあった。N氏は、”見えなかった。”と言っていたが、その植物にとっては、避けられぬ運命(さだめ)だったのかも??

それぞれの分担作業も終わり一息ついているとき、雑草の山に早く火を点けたがる人がいたが、倉庫が気になって点けられない。

しばらくして、STAFF ROOMに集まり”理事会”と”TOLK ABOUT”が始まった。

内容はカットします。



.....クイック

という訳で、”なんやそら?” TOLK ABOUTもそろそろ終わろうかとしている頃、他では野菜、肉が台所で準備されている。

そう、人が集まると必ずと言っていいほど行われるKCAO名物のバーベキュー(人が集まるとやる、それが名物なのである)が始まるのである。天文台の前に青のシートが敷かれ、肉、野菜が続々とほこびだされる。

一方、”バーベキューでこれは、絶対欠かす事ができない。”と、誰もが思う”火”は、心配される事なくおこされていたが、半分は戦争でもおっぱじめるきだろうか?お互い、うちわで扇いで火の子を飛ばしているのである。”自分もやっていたような気がする?。”

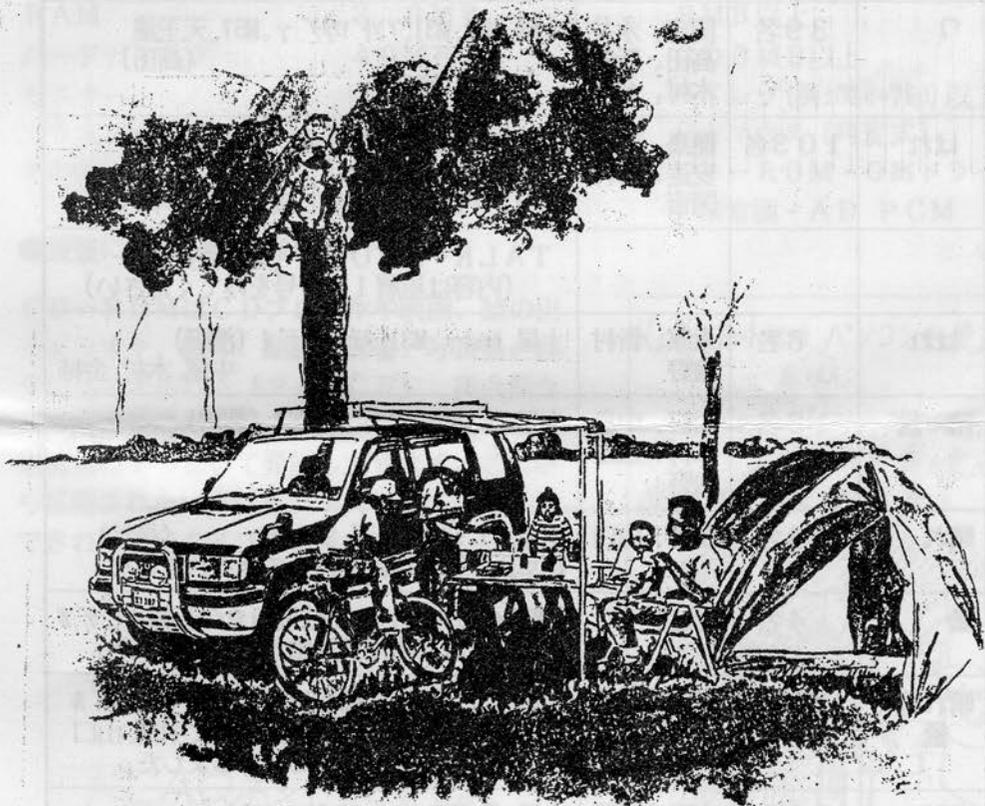
空も暗くなり、皿の上の食いもんが見えん、ランタン2つではど〜も暗い、すると”こうゆう時あ〜ゆ〜車が役に立つばい”いまにも自分の車を持ってきてライトで照らそうという考えである。

けっきょく車を持ってきて（かかえた訳ではない）フォグを灯ける。

ついでに、BGMをと思いCDを鳴らしたがエンジンがDIESELだから全然聞こえん。

結局、2時間ほど”ワイワイ、ガヤガヤ”飲み喰いして後かたづけ、残った炭火を4、5人で囲んで”ボソボソ”又は、炭火に”たね火君”（火の気さえあれば炎にしてしまう不思議なスプレー）で遊ぶなどかたづけかたは、いろいろでした。

今回は、不思議な事にバーベキュー好きのK氏は、いませんでした。運営委員だけではなく、他の会員の方も遠慮なく参加して下さい、うまいものがたらふく喰えますよ。



大きな天文現象がながたのに
お空せんかゆかたですわ。

10月の県民天文台～運営日誌より～

開台率 22日/31日=71%
来台数 433名

日付	天気	来客数	運営担当	記事
1(金)	晴れ	45名	中島、山口 西嶋、中尾 国吉	公園内でお月見をしていたどこかの老人ホームの方々。 月、土星、天、海王星 双眼鏡で見た月が最高だった。(山口)金柿
2(土)	曇り	6名	永井、山口 国吉	月だけ 楽器の調節 (国吉) 西嶋、中島、小林J
3(日)	晴れ	9名	艶嶋、甲斐 安達	望遠鏡を3倍楽しんでる中学生だった。 土星、月、M22、13、ベガ、アト'ロダ'γ
5(火)	曇り時々 晴れ	40名	永原、新村 国吉、中尾 山口	くものあいだからどせいがみえた。 ビデオ「日食」「8月1日」「流星のひみつ」 わいわいがやがやもうたーいへん 夜の植樹祭、ずらんけん地ちりーつ比黄色い花の咲く木 (永原)
8(金)	はれ	24名	中島、西嶋 濱野	土星、M57、M31、ANDγ、アト'レオ、アト'バラ h-x、ベガ、マル (濱野)
9(土)	?	39名	国吉、永井 高田、新村 木村、金柿	土星、M22、M31、アト'ロダ'γ、M57、天王星 (高田) 艶嶋
10(日)	はれ	103名	艶嶋、甲斐 安達、新村 国吉	土星、天、海王星、アト'ロダ'γ、ベガ、M57、 アト'レオ、M30 (安達) 小林J、中島、木村、山口、松本堅輔(6年ぶか?)
11(月)				TALK-ABOUT (運営委員会) (内容は星屑11月号をみてください)
12(火)	はれ	6名	永原、新村 濱野	土星、Andγ、M31、スラ、ビデオ (濱野) 中尾、木村、金柿
13(水)	晴→曇	12名	山口、中島 木村、藪田 松野	土星、γ、アト'レオ、ベガ、M57 (藪田)
14(木)	晴れ	14名	長谷、山口	土星、31、57、h-x、天、海王星 (長谷) 花草氏、写真用品を持って来られました。
15(金)	曇	4名	山口	「流星のひみつ」「91皆既日食の記録」ビデオ 土星を入れた瞬間雲に喰われてしまった。
16(土)	晴れ時々 曇	13名	高田、木村 国吉	土星、アト'ロダ'γ、M31、こ座ε、アト'レオ、マル h-x、M57 (国吉) 渡辺(和)、中尾、中島、山口 ドライキャビンがきました。
19(火)	晴れ	29名	永原、西嶋 濱野	土星、月、M57、M31、アト'レオ、マル

くもり
の日は
ビデオが
活躍して
ます。

21(木)	晴れのち曇り	5名	長谷、矢住 渡辺(D)、 山本	晴れている時は誰もこなかったのに、曇って から5人立て続けに来られたかわいそうだっ た。月、土星、フォーマル(渡辺) 中島
22(金)	晴れ	30名	中島、西嶋 山口、中尾 木村、国吉	M57、M31、アト`ロダ`γ、月、土星、ベガ h-x (中島) 小林J
23(土)	晴れ	12名	木村、国吉 西嶋、高田 山口、中島	月、土星、M13、アト`ロダ`γ、カ`ル 星屑発送作業 はれの土曜なのに人が少なかった 9時には終わってしまった。 小林J、塚本
24(日)	腫れ	10名	艶島、安達 甲斐、山口	月、土星、海王星、天王星、M31、アト`ロダ` ベガ、カ`ラ 熱心なお客様が多く楽しい運営 だった。大人も小人も「少し勉強してから また来ます！」と言って帰った。次回は もっとたくさん質問が出てくるだろうから 「ネタ」を増やしておかねば (艶島)
26(火)	うす曇り	10名	永原、山口 濱野	月、土星、ベガ、ビデオ
27(水)	曇	13名	西村、藪田 山口	土星、月、アト`ロダ`、「日食」、「8/1」ビデオ
30(土)	くもり	なし		11/6 星空探訪会 望遠鏡C11、C8の準備 永井、小林J、艶島、中島、高田、木村、山内 西村、国吉 (高田)
31(日)	曇時々 晴れ	9名	艶島、安達 甲斐、木村	月、土星、アト`ロダ`γ、アト`ロダ`、ダブ`ダブ` ベガ、M57、カ`ル

【受領会誌】 月刊アジュールVOL7

TALK-About (トークアバウト・運営委員会) 報告

場所日時：11月8日 午後8時 熊本県民天文台・ミーティングルーム

参加者：永井 剛、中島 尚、小林寿郎、荒井賢三、国吉恵子、西嶋、宮本幸男

高田祐一、安達智子、立川正之、西村憲治、有馬博、中尾、山口

内容：

- ・鹿央町星空探訪会報告 (高田)
- ・中山さんから「星の手帖」全巻寄贈のはなし (立川) →天文台で受け入れる
- ・天文ガイド創刊号以下古いバックナンバー寄贈 (小林J)
- ・ファンヒータ2台到着
- ・西島さん (金曜)、木村さん (土曜)、松野さん (? 曜)、鹿本 (金曜)
- ・忘年会 12月13日 (月曜) (予定) 幹事 山口
- ・新年会 1月 3日 (月曜) 山本屋そばや (予定) 幹事 高田
- ・年末年始休日 12月29日-1月4日まで天文台は休日

— B5のたわごと —

今年も残すところ、あとひと月となりました。皆さんいかがお過ごしでしょうか。さて、来年も天文台恒例の新年会があります。

時 平成6年1月3日 18:30～

場所 山本屋

会費 ￥4000ぐらい

新年会に参加される方は、幹事の
高田さんの自宅まで、電話をかけて
下さい(但し、21時まで。)

TEL 0968-46-3512 KCAO-NET TAKATA



第6回熊本県民文化祭鹿央町星空探訪会報告 高田祐一

日時：1993年11月6日(土) 午後7時から午後8時半ぐらい

場所：鹿央町 米ヶ岳中学校体育館

スタッフ：鹿央町役場 10名程 鹿本高校地学部OB2人

熊本県民天文台 永井剛、永原、国吉、中尾、高田、熊大生 6名

内容：永井先生のスライドを使った、今晚の星空他

スタッフは午後4時に県立装飾古墳館前広場に集合。外の広場ではすでにスクリーンが張られていました。ところが、5時すぎに雨が降り始め、急遽会場を変更、米ヶ岳中学校体育館にしました。

機材、スタッフを体育館にうつしてまた準備。望遠鏡はC-8、永井先生の16cm反射をだして、とりあえず見る物をつくろうと、M31の下敷きと高田のパソコンに土星を表示させて、2階のロビーに設置。望遠鏡で覗くと、土星はなかなか本物らしく見えました。

7時前から小学生とその家族が集まりだし、150名程になりスライド、ビデオの上映をしました。盛況のうちに閉会。その後皆さんに望遠鏡をみてもらいました。おわり

☆☆おわび☆☆

長い間天文台の郵便番号が861-41となっていました。861-42の間違いでした。先月号での表紙の月がDecemberとなっていました。Novemberの間違いです。重ねておわびいたします。

熊本県民天文台機関誌 「星屑」 1993年12月号 通巻225号

発行所 熊本県民天文台 〒861-42

熊本県下益城郡城南町塚原古墳公園内 熊本県民天文台

TEL 0964-28-6060

熊本県民天文台事務局 〒860 熊本市古京町3番2号

熊本市立熊本博物館内

TEL 096-324-3500

振替口座 熊本8-24463

熊本県民天文台事務局 担当 中尾 富作